

Quality is more than a word

ESPEC

# Company Profile

2019年度

会社案内

# エスペックのコアコンピタンスは「環境創造技術」です

## 明日のために、より確かな〈生環境〉を創造する

瑠璃色に輝く美しい地球。ここにはさまざまな地球環境があります。色とりどりの植物が自生する南国の森林。極寒の雪山。灼熱の砂漠。また成層圏や深海など、人間がいまだに踏み入ったことのない世界。エスペックの環境創造技術はあらゆる地球環境の再現を可能とします。

この技術によって、私たちの暮らしを支えるさまざまな製品や技術、サービスの安全性、信頼性が確認されています。航空機が安全に空を飛び、氷点下の雪山でスマートフォンが使用できる。真夏でも真冬でも自動車が安全に動く。こうした当たり前を、エスペックの技術が支えています。どんな生き物にも、

どんな製品にも、人間同様、寿命があります。それらの安全性、信頼性が高まれば高まるほど、長期にわたってその「生」を全うすることができます。人間という「生」、地球という「生」、また人々の生活を豊かにする機器や部品などの「生」。そのどれもがイキイキと輝き、その能力を十分に発揮できる環境をエスペックは「生環境」と名付けています。私たちが社会に果たす役割は決して目立つものではありません。しかし、社会にとってなくてはならない重要なものです。明日も安心して暮らせる社会であるために、私たちはこれからも「小さくともキラリと輝<sup>ひか</sup>る存在感のある企業」であり続けます。





# 「環境」とともに成長する エスペック





小鳥のさえずり、虫の音、魚が跳ねた音、子どもの笑い声。耳を澄ませば聞こえてくる、生き物の生きる音があります。川のせせらぎ、波の音、大木の中を流れる水の音、松林を駆け抜ける風の音。耳を澄ませば、地球が生きている音が聞こえてきます。

「人間」から「地球」へと視点を移せば、今まで私たちが気付かなかったことが見えてきます。私たち人間もこの地上に生きる生き物と同じ、地球環境の一部なのです。

エスペックは創業以来、環境をテーマとしてきました。環境に対する姿勢は「単に環境に負荷をかけない」という範囲にとどまらず「いかに環境に役立つか」という視点に立って活動を続けています。

製品の省エネ化はもちろんのこと、グリーンテクノロジーの分野でも積極的に貢献しています。さらに、都市緑化や自然再生など、生物多様性の保全に向けてもエスペックグループ一丸となって取り組んでいます。

# 時代を超えて継承される アイデンティティ





1947年、戦後間もない時代にうぶごえを上げたエスペック。そこからさまざまな挑戦が始まりました。成功や失敗を繰り返し、喜びや悲しみ、辛苦を味わい、一步一步、成長してきました。理化学器械で培った技術をもとに、〈環境試験機器〉へと大きく舵をとったのは創業から10年後のことです。日本ではまだ「環境試験」という言葉もない時代。「ひと味違うことを、ひと足早く」を合い言葉に、環境試験器の第一号を作り上げました。今やこの精神は〈プログレッシブ(進取的)〉というアイデンティティとなって、あらゆる場面でエスペックの活動を支えています。また、エスペックは創業以来、「企業は公器である」という思想のもと企業活動を行ってきました。企業が社会に与える影響の大きさは計り知れません。そのため、エスペック

が社会に対して約束することがらいくつもあります。まずは「法律を守る」こと。当然のことですが、エスペックにおいては定められた法律を順守するばかりでなく、国や地域間で法律上の格差がある場合は、より社会性の高い基準を適用するということを自らに課しています。次に、どの国、どの地域においてもその「文化」を尊重し、「人権」を守るということ。そしてこの美しい地球「環境」を守り、一層高いレベルで役立つこと。こうしたことがらを日頃から心がけ、実行することを約束しています。こうした約束事やエスペックが大切にしたい思いは「THE ESPEC MIND」にまとめられています。この思いを全社員が共有するための啓発活動も行っています。

ESPEC

環境試験の  
リーディングカンパニー

85.0℃  
85%

## 最先端技術の発展を支える 環境試験の総合ソリューション

私たちの生活を支える電子機器や工業製品は、周囲の環境からさまざまな影響を受けています。例えば、温度や湿度、圧力、振動、光、さらに電磁波など。これらの環境要因が製品に及ぼす影響を分析・評価し、その耐久性や信頼性を確認する試験が「環境試験」です。

最先端技術の発展に欠かすことのできないこの分野において、エスペックが日本のパイオニアであり、半世紀を超えて業界をリードし続けてきました。当社では世界中の恒温恒湿器の業界標準である「プラチナス」シリーズをはじめ、大型製品の環境試験ができる「恒温(恒湿)室 ビルドインチャンバー」、電子部品の信頼性をテストする「冷熱衝撃装置」、机に置けるほどのコンパクトサイズでも本格的な試験ができる「小型環境試験器」など多彩な製品を取り揃えています。

当社ではお客様の試験計画の提案に始まり、試験にふさわしい試験器の選定と提供、環境試験の受託試験と分析・評価も行っています。さらに、製品のメンテナンスはもちろんのこと、製品レンタルや中古製品の販売など、さまざまなサービス内容で、お客様の視点に立った環境試験の総合ソリューションを提供しています。



冷熱衝撃装置 TSAシリーズ



小型環境試験器



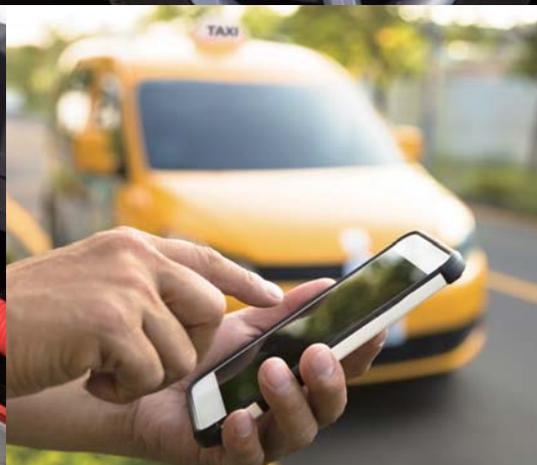
恒温(恒湿)室 ビルドインチャンバー Eシリーズ



恒温(恒湿)器 プラチナスJシリーズ

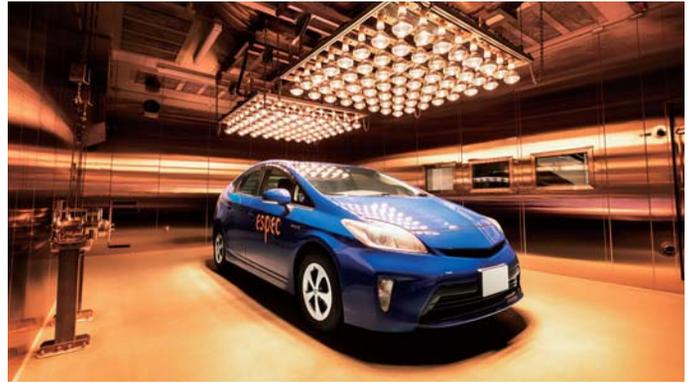


環境創造技術で  
豊かな未来を切り開く



## クルマの電動化・自動運転やIoTの分野でも信頼性や安全性を確保する装置を提供

世界各国において、持続可能な社会を目指すためのクリーンで安全なエネルギーの創出に関心が高まっています。さらに、省エネなどの低炭素社会の実現に向けた取り組みも進んでいます。このような環境やエネルギーに関する分野でも、当社の環境創造技術を核とした装置が貢献しています。自動車においては、世界各国の環境規制を背景に、電気自動車、燃料電池車などのエコカーの開発が進んでいます。これに伴い、エコカーに搭載される二次電池や燃料電池などの信頼性や安全性確保に向けた試験需要が増加しています。当社はこのようなお客さまの試験ニーズに適した製品を提供するとともに、製品ラインアップの拡充を図っています。また、クルマの電動化・自動運転、あらゆるものがインターネットにつながるIoTの進展などにより、高性能な電子部品の開発も進んでいます。このような変化に素早く対応し、お客さまの新しい試験ニーズに的確にお応えしてまいります。



自動車が入る実車試験装置



大型冷熱衝撃装置



二次電池セル用  
大電流充放電システム



ハイパワー恒温(恒湿)器 ARシリーズ  
急速温度変化タイプ/スタンダードタイプ





エスプレックだからできること



## ライフサイエンスの分野でも エスベックらしい事業を展開

エスベックは、人々の生活に深く結びつく薬品や食品、化粧品の品質管理においても、環境創造技術を駆使した装置を提供しています。薬品や食品、化粧品などの製品では、製造されてから使用されるまでの期間に品質に変化がないかを調べる試験が行われています。このような試験は、厚生労働省が策定するガイドラインに定められており、当社はこれに準拠する安定性試験器や安定性試験室を提供しています。さらに、ガイドラインに沿った装置の校正やメンテナンスなどのバリデーションサービスも提供し、お客さまの試験をトータルにサポートしています。食品機械の分野では、熟成庫や減圧低温加熱調理器を提供しています。また、室内を酸素濃度の低い状態に制御し、低地にいながら高地トレーニングが行える「低酸素トレーニング室」も手がけています。世界トップアスリートの育成や効果的なトレーニング方法の研究などに使用されています。当社は、このようなライフサイエンスの分野においても人々に貢献する事業を推進しています。



安定性試験器 (内部)



安定性試験室



株式会社ディーエイチシー、京都大学との共同研究による  
海洋深層水を利用した植物工場 (羽田空港近郊)



熟成庫



減圧低温加熱調理器 ヴィードプロ



# 信頼性試験技術による より確かなサービス

バッテリー安全認証センター 安全性試験計測室



神戸試験所



豊田試験所



刈谷試験所



宇都宮試験所



エスペック測試科技(上海)有限公司



ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.

## 国際的にも認められた確かな試験品質 各種規格に応じたお客さまの試験をトータルにサポート

環境試験の総合ソリューションを提供するエスペック。環境試験で培った豊富な知識と確かな実績で信頼性試験の設計・実施から評価・解析、改善提案までトータルなサービスを提供しています。エスペックでは最新設備を備えた試験所を全国4カ所(宇都宮、豊田、刈谷、神戸)に開設し、幅広い地域で信頼性試験の受託と、センサー・計測器・チャンバーなどの受託校正を行っています。これら試験所は、試験所の能力に関する国際標準規格「ISO/IEC17025」の試験所認定を取得しています。ILAC※1の国際相互承認協定MRA※2にも対応しており、国際的にも認められた質の高い試験・校正を行うことができます。また、日本で初めて計量法校正事業者登録制度(JCSS制度)の校正事業者として認定を受け、国に代わって温度計や湿度計の校正を行っています。さらに、需要が高まる中国・ASEANにおいても上海と蘇州、チョンブリ県(タイ)に試験所を設け、受託試験を行っています。30年に及ぶ受託試験の実績と豊富な経験でお客さまのご要望に合わせたサービスを国内外で提供しています。



- ※1 ILAC (国際試験所認定協力機構)  
試験所・検査機関を認定する機関の国際的組織
- ※2 国際相互承認協定MRA  
基準認証の手法が両国間で異なる場合であっても、自国の基準に基づいて行われた認証結果を相手国内でも受入れる制度

### ■バッテリー安全認証センター

エコカーに搭載される二次電池の安全性に関する国連規則 UN/ECE-R100, Series2 Part. II に対応した世界初の試験所です。テュフズードジャパン株式会社※3との業務提携により、各種安全性試験の実施から認証申請までのワンストップサービスを行っています。



- ※3 テュフズードジャパン株式会社  
ドイツに本社を置く第三者認証機関 テュフズードグループの日本法人



バッテリー安全認証センター (宇都宮テクノコンプレックス内)

### 宇都宮テクノコンプレックス

宇都宮テクノコンプレックスではバッテリー安全認証センターや宇都宮試験所、ショールームを設け、東日本の営業拠点としてさまざまなサービスを提供しています。敷地内には太陽光パネルを設置し、NEDOとクリーンエネルギーの共同研究を行いました。現在、太陽光パネルで発電したエネルギーは事業所内で使用し、省エネに役立っています。

所在地	宇都宮市清原工業団地 23-1
操業	1991年
総面積	30,320m <sup>2</sup>
宇都宮試験所面積	2,752m <sup>2</sup>
バッテリー安全認証センター面積	1,085m <sup>2</sup>



宇都宮テクノコンプレックス



ショールーム



## 研究開発

# 新たな「可能性」をテーマに

革新的技術が信頼性を獲得するためには、新しい信頼性試験が必要とされます。革新的製品を評価するには、新しい試験方法や検査方法が適用されます。エスペックはこうした新しいニーズに対応する試験方法、装置・システムを「改革的技術開発」と「創造的新製品」によるソリューションというカタチで提案しています。例えば、クルマの電動化・自動運転やIoTの分

野でも信頼性の確保は重要な技術課題の一つです。当社はHALTなどの新しい試験技術の研究において、大学や企業との共同開発に参加し、試験方法の開発に取り組んでいます。さらに、自動車やエレクトロニクス分野の環境試験の規格化活動に参画し、国や工業団体と連携し国際標準化を進めています。このような産官学連携による共同研究など当社の研究

開発の取り組み方はテーマによりさまざまです。お客様の仕事を理解し、問題を共有し、解決策を提案していくことも当社の研究開発の特徴です。また、環境問題が拡大するなか、当社は製品の省エネ化に加え、地球温暖化係数の小さいフロンを用いた冷凍技術など環境に考慮した製品の開発を進めています。



● **技術者向け情報サイト「Test Navi」**

技術者のための信頼性技術の専門情報サイト「Test Navi」を開設しています。環境試験のノウハウや信頼性試験の基礎から最新の試験動向まで、お客さまの実務に役立つ情報をタイムリーにお届けしています。現在「Test Navi」の会員登録者数は18,017名となりました。

## Core

### コア技術

- 高精度温湿度制御技術
- 高精度低圧力・温度制御技術
- 熱量伝達の高精度・高速制御技術
- テスト技術・解析技術

地球上のあらゆる気象環境は、温度・湿度・圧力といった環境因子から成り立っています。エスペックは、これらの環境因子を制御し、環境ストレス下にある物体の状態を計測し制御することを得意としています。より高精度に、より高速に環境因子を制御し、物体の状態を計測するために、これらの技術の根幹である熱量伝達制御に関する技術にまで踏み込んで研究を続けています。さらに、これらの制御・計測技術を駆使した製品が、お客さまのニーズを先取りするために、物体の材料特性や分子構造、その変化を予測するテスト技術・解析技術が当社のコア技術です。

## Hybrid

### ハイブリッド技術

- 高低温、圧力下での信号伝達技術
- 高低温搬送技術
- 混合ガス精密制御技術
- 環境試験器ネットワーク化技術

エスペックはコア技術と各種の技術を融合させた独自の技術（ハイブリッド技術）をさらに創出しています。この技術は、例えば環境×計測技術で計測する「高低温、圧力下での信号伝達技術」や、環境×メカニカル技術で250℃以上の環境で2m以上の超大型ガラスの搬送を実現する「高低温搬送技術」があります。このほかにも「混合ガス精密制御技術」「環境試験器ネットワーク化技術」などがあります。エスペックは、このように独自に開発した技術をさらに進化させ、それを次のコア技術へと成長させていきます。

### 神戸R&Dセンター

エスペックの研究開発の拠点として、技術開発と新製品開発を行っています。また、ISO/IEC17025試験所認定を取得している神戸試験所や、恒温(恒湿)室の製造工場を設置しています。敷地内にあるビオトープでは、神戸市本来の自然生態系が形づくられており、学生や企業、行政の方などが環境保全について学ぶ場としても活用されています。このほ

か、事業所屋上に太陽電池パネルを設置するなど、省エネルギーへの取り組みが評価され、環境に配慮した事業所として表彰を受けています。

所在地	神戸市北区鹿の子台南町 5-2-5
操業	2001年
総面積	31,911m <sup>2</sup>
試験棟面積	2,462m <sup>2</sup>
ビオトープ	5,300m <sup>2</sup>



神戸R&Dセンター



ビオトープ



## 生産

# エスペックの「思い」を込める製品づくり

エスペックの製品は標準品の数だけでも1,000を超えます。これに加え、私たちはお客さまのご要望に合わせてカスタマイズした製品を多数生産しています。福知山工場では、受注と生産をリンクさせながら多品種少量生産が効率的に行える生産ラインを確立しています。ここにはクリーンルームを備えた大型の専門工場を含め、現在7つの工場があります。高品質の製品を作るために最新の設備の導入やQMC (QUALITY MANAGE-

MENT CIRCLE) 活動、3S (整理・整頓・清掃) 活動の実施など生産現場の改善・改良にたゆまぬ努力を続けています。また、敷地内には福知山研修センター



社内技能検定

を建設し、社内外の研修に活用しています。「モノづくりの基盤は人づくり」という思想のもと、福知山工場では独自の教育を実施しています。高品質の製品を効率よく生産できる技能者の育成を目的に、社内技能検定制度を導入し、毎年多くの社員が試験に挑戦しています。また、生産分野におけるリーダー層育成のための講座を開設するなど、「人づくり」に力を注いでいます。



### ●グローバルな生産体制

海外では、中国の上海・広東、米国のミシガン州・コロラド州、韓国の5カ所に生産拠点を設け、高品質な製品をグローバルに提供できるよう生産能力の拡充を図っています。福知山工場は世界に広がるエスペックグループのマザー工場として、高度化、多様化する製品づくりの中核的役割を担っています。

### 福知山工場

1974年に操業を開始した福知山工場。当時数少ない、高度な環境公害自主規制を制定していた京都府長田野工業団地を生産拠点に選び、高度化、多様化するモノづくりに取り組んできました。現在では、7棟の工場と事務棟のほか、歴代の製品や創業時の社屋を展示したエスペック歴史館P<sup>3</sup>(Pキュービック)、太陽電池パネルを設置した福知山研修センターなどユニークな施設を備え、国内外から数多くのお客さまをお迎えしています。

所在地	京都府福知山市長田野町 1-7
操業	1974年
総面積	54,822m <sup>2</sup>
工場面積	18,039m <sup>2</sup>



エスペック歴史館P<sup>3</sup>(Pキュービック)



上海エスペック



ESPEC NORTH AMERICA



韓国エスペック



エスペック広東



## 品質保証

# お客さまの視点に立った品質保証活動

技術の急速な高度化や機器の複雑化によって、品質保証というテーマはますます重要性が高まり、より難しくなっています。エスペックの製品のクオリティがお客さまの製品のクオリティに直結しているため、製品の品質に細心の注意を払っています。

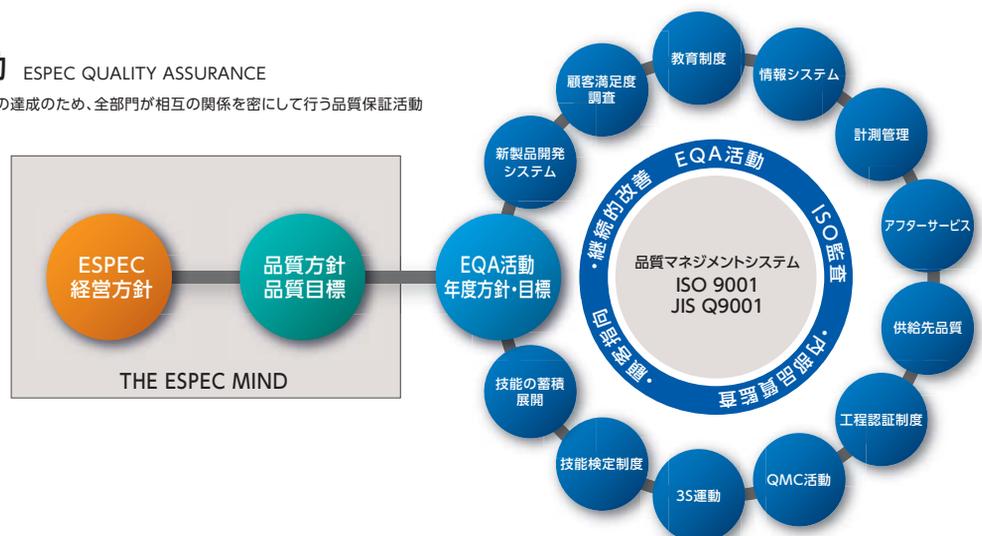
当社は1993年に国内他社に先駆けて品質マネジメントの国際規格ISO9001の登録を取得。品質保証体制の継続的改善に取り組んでおり、2015年のISO改正につきましても移行を完了しています。

また、エスペックグループの品質方針として「お客さまへ安全、快適、確実に使命を果たす、より確かな製品とサービスの提供を行う」を掲げ、世界のお客さまが当社の製品を「買ってよかった」「使ってよかった」とご満足いただける活動を推進しています。同時にEQA (ESPEC QUALITY ASSURANCE) と名付けた独自の品質保証体制を確立し、国内外で活動を行っています。この活動は製品開発から販売、サービス、廃棄にいたるすべての過程でお客さまに真の満足を提供しようと

するもので、エスペックグループおよび全国の代理店と連携を図りながら行っています。さらに当社では全社小集団活動QMC (QUALITY MANAGEMENT CIRCLE)を実施し、品質改善に取り組んでいます。2010年度から生産工程に独自の工程認証制度を導入するなど、品質確保に向けてたゆめぬ努力を続けています。エスペックは国際レベルの品質保証体制でお客さまの信頼にご要望にお応えしています。

## EQA活動 ESPEC QUALITY ASSURANCE

品質方針、品質目標の達成のため、全部門が相互の関係を密に行う品質保証活動





## 環境管理

# 環境マネジメントにおける進取性

「企業は人々の幸せを支援する社会的な存在である」エスペックの企業活動の根底にあるこの考えは、環境問題へ取り組む姿勢にも色濃く反映されています。エスペックは早くから自然環境保全に関心を持ち、環境に配慮した活動を行ってきました。当社では環境中期計画を策定し、これに基づく環境マネジメントを推進しています。特に注力している地球温暖化防止においては、CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けて、省エネ効果の高い製品の開発や当社の省エネ製品を使用した受託試験サービスの実施に取り組んでいます。また、地球温暖化係数の小さいフロンを用いた製品の提供にも取り組んでおり、2017年度には国内で初めて、低GWP冷媒を搭載した環境試験器を発売しました。

生物多様性保全においては、地球環境保全の研究を支援する公益信託「エスペック地球環境研究・技術基金」の充実化や、京都府福知山市大江町毛原自治会と森林利用保全協定を結んで取り組んでいる森林保全活動「毛原の森づくり活動」など、多彩な取り組みを行っています。また、神戸R&Dセンター敷地内の「エスペックの森」を研修の場とし「エスペックみどりの学校・命を守る森づくり推進リーダー養成セミナー」を開催しています。本セミナーは関西学院大学の協賛を得て年4回実施しており、同大学のカリキュラムとして採用されています。学生や企業、行政の方などに豊かな森づくりのノウハウを学ぶ場として活用されています。



第21回公益信託「エスペック地球環境研究・技術基金」授与式



毛原の森づくり活動



命を守る森づくり推進リーダー養成セミナー



## 販売・サービス

# お客さまの価値を高めるサービス



お客さまが求める製品・サービスはさまざまです。「お客さまの真のニーズに的確にお応えし、お客さまの価値を高める」。これがエスペックの営業姿勢です。国内には25の拠点と全国に販売ネットワークを配し、試験の企画から機器およびレンタル製品の提供や受託試験の提案、製品の予防保全から廃棄に至るまでお客さまのさまざまなご要望にお応えしています。当社では「製品をお届けした後からお客さまとのより深いお付き合いが始まる」と考えています。世界中ど

こにおいても安心してお使いいただけるように、国内外の代理店に加え、当社のフィールドエンジニアリング部門がアフターサービスはもちろんのこと、製品の予防保全を行っています。お届けした製品がいつもベストな状態で稼働できるように改善改良の提案を行うなど、お客さまの価値を高めるサービスを目指しています。また、カスタマーサポートデスクではお客さまからの製品の性能や技術的なお問い合わせや資料請求に対して、豊富な製品知識を持ったスタッフ



が迅速かつ適切にお応えしています。お客さまからの電話でのお問い合わせに素早く対応できるシステムを備え、お客さまを的確にサポートしています。ESPECはお客さまとの継続的な関係を築き、世界中のどこでも安心して購入、使用できるサービスを提供しています。

●国内代理店 **46**社

●海外販売ネットワーク 45カ国 **42**社

#### ●ネットワークを活用したオンラインサービス

お客さまが大切な試験を中断することなく、安心して当社製品をご使用いただけるようネットワークを活用したさまざまなサービスを提供しています。お客さまから連絡を受ける前に当社装置の異常を自動検知し、早期に試験再開できるようサポートします。また、モバイル端末などを使用して試験装置の遠隔監視や遠隔操作を行うことができます。



# ESPEC Group



## エスペック・クオリティを支えるグローバルな総合力

環境試験の総合サービスを提供しているエスペック。その名は国内にとどまらず海外にも広く知られています。それを支えているのが、世界各国に展開するエスペックのグループ企業と海外販売ネットワークです。環境試験器を提供する企業としては最大の規模で、エスペックブラ

ンドを支える原動力の一つとなっています。これからも、世界中のお客さまに高品質の製品やサービスをお届けし、国際社会においてもグローバル企業として、高い信頼を得られるよう取り組んでまいります。

### ESPEC NORTH AMERICA

ESPEC NORTH AMERICAは、1983年、エスペックが海外に設立した初めての現地法人です。開発、生産、販売、サービスの全ての機能を備え、豊富な製品群でお客様のニーズにお応えしています。温度サイクル試験器〈グローバルN〉、恒温(恒湿)室〈ウォークイン〉、小型タイプの恒温(恒湿)器〈クライテリオン〉などの自社製品をはじめ、日本製品の販売・サービスも行っており、米国内シェアは第2位を誇ります。また、QUALMARKブランドのHALT/HASS試験装置も提供しており、米国内だけでなく世界各国のお客さまの試験ニーズにお応えしています。ミシガン工場では、53,540m<sup>2</sup>の敷地に12,081m<sup>2</sup>の建屋を建設し、環境試験器を生産しています。コロラド工場では、HALT/HASS試験装置の生産を行っています。



会社名	ESPEC NORTH AMERICA, INC.
本社	4141 Central Parkway, Hudsonville, MI 49426, U.S.A.
設立	1983年
事業内容	環境試験器、HALT/HASS試験装置の開発・製造・販売・サービス
総面積	53,540m <sup>2</sup> (ミシガン工場)
建屋面積	12,081m <sup>2</sup> (ミシガン工場)

## 上海エスペック環境設備

上海エスペックは、1986年に中国に設立した初めての生産拠点です。既に30年以上の歴史を持ち、中国のお客さまから大きな信頼を獲得しています。ここでは、恒温(恒湿)室、恒温(恒湿)器、熱風乾燥器、恒温乾燥器、小型恒温チャンバーなどの開発、生産を行っています。約30,000m<sup>2</sup>の敷地に約3,000m<sup>2</sup>の工場を3棟建設し、最新の生産設備を備えています。より高い品質の製品を効率よく生産するためにQCサークル活動や技能検定制度を導入するなど、生産現場の改善・改良にたゆまぬ努力を重ねています。今後も市場拡大が予測される中国でチャレンジングな活動を続けていきます。



会社名	SHANGHAI ESPEC ENVIRONMENTAL EQUIPMENT CORP.
本社	1518 Hao, Hua xin Zhen Hua zhi Road, Qing pu Qu, Shanghai, 201708, P.R. China
設立	1986年
事業内容	環境試験器の設計・製造
総面積	約30,000m <sup>2</sup>
工場面積	約3,000m <sup>2</sup> × 3棟

## エスペック広東

2014年3月に操業開始したエスペック広東は、エスペックが100%出資する現地法人です。エレクトロニクスや自動車産業が盛んな広東省広州市南沙地区の工業団地内に、総面積28,579m<sup>2</sup>の敷地内に建屋面積17,854m<sup>2</sup>の工場を建設しました。最新の生産設備を備えたエスペック広東では、日本国内で培った生産技術を駆使して「低温恒温恒湿器」や「小型超低温恒湿器」「熱処理器」などの開発や生産を行っています。ここで生産された製品は、中国国内のみならず、ASEAN諸国へも販売しています。グローバルエスペックを支える拠点として、さらなる発展を目指してチャレンジしています。



会社名	ESPEC TEST EQUIPMENT (GUANGDONG) CO., LTD.
本社	101, 16Hao Meide 2 road, Zhujiang gongye yuan, Zhujiangjie, Nan sha Qu, Guangzhou City, Guangdong, 511462, P.R. China
設立	2013年
事業内容	環境試験器の製造・販売
総面積	28,579m <sup>2</sup>
工場面積	17,854m <sup>2</sup>

## 韓国エスペック

2001年に設立した韓国エスペック。2006年には、エレクトロニクス産業や自動車産業の中心地域である京畿道平澤市の玄谷工業団地内に、最新の設備を持つ工場を建設しました。ここでは、環境試験器の製造を行っています。韓国エスペックで製造された製品は、韓国市場はもちろん、日本やASEAN諸国、欧米にも輸出しています。今後、グローバルに活動するエスペックの生産拠点として、高品質の製品を提供できるよう生産能力の拡充を図っていきます。



会社名	ESPEC KOREA CORP.
本社	(Hyeongok Industrial Park) 67, Hyeongoksandan-Ro, 93 Beon-Gil, Chongbuk-Eup, Pyeongtaek-City, Gyeonggi-do, 17812, Korea
設立	2001年
事業内容	環境試験器の製造
総面積	4,880m <sup>2</sup>
工場面積	1,822m <sup>2</sup>

# ESPEC Group

## エスペック環境儀器(上海)

エスペック環境儀器(上海)ではエスペックグループ全社の製品を販売しています。アフターサービス機能も備えており、お客さまに安心してエスペック製品を購入していただけます。北京、天津、上海、蘇州、広州、深圳、西安、成都にも拠点を設け、日本語でのお問い合わせにも対応しています。

会社名	ESPEC ENVIRONMENTAL EQUIPMENT (SHANGHAI) CO., LTD.
本社	Unit A, 5F, Building B, No.207, Songhong Road, Changning District, Shanghai, 200335, P.R. China
設立	1997年
事業内容	環境試験器の販売・アフターサービス
営業所	北京・天津・上海・蘇州・広州・深圳・西安・成都



## エスペック測試科技(上海)

エスペック測試科技では最新の環境試験器を装備し、多種多様な受託試験を行っています。民間における第三者試験機関として信頼性の高い試験結果を提供しています。蘇州にも拠点を設けるなど、ますます広がる中国市場においてお客さまのご要望に忠実に応えていきます。

会社名	ESPEC TEST TECHNOLOGY (SHANGHAI) CO., LTD.
本社	Room 101, Building 2, No.1295, ChuanQiao Road, Pudong New Area, Shanghai, 201206, P.R. China
設立	2004年
事業内容	環境試験の受託試験サービス
試験所	上海・蘇州



## ESPEC ENGINEERING (THAILAND)

日系企業が多く操業するタイのアマタナコーン工業団地に設立したESPEC ENGINEERING (THAILAND)。ASEAN諸国に進出している日系企業の技術サポートや受託試験を行うなど、サービスの向上に取り組んでいます。また、ベトナムのハノイに子会社ESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.を設置し、お客さまへのテクニカルサポートを強化しています。

会社名	ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.
本社	700/860, Amata Nakorn Industrial Estate (Phase 8), Moo5., Tambol Nongkakhha, Amphur Panthong, Chonburi, 20160, Thailand
設立	2015年
事業内容	製品の販売、保守点検、アフターサービス 受託試験サービス



## ESPEC EUROPE

ESPEC EUROPE GmbH(ドイツミュンヘン)では、欧州エリアでのエスペックグループの製品の販売・サービスを行っています。また、トルコにも販売・サービスを行う子会社を設置し、欧州各国の販売ネットワークと連携してお客さまからのご要望にお応えしています。

会社名	ESPEC EUROPE GmbH
本社	Balanstr. 55, 81541 Munich, Germany
設立	2006年
事業内容	環境試験器の販売・サービス



## エスペックテストシステム

エスペックテストシステムでは、環境試験システムや検査計測システムを中心とした開発、製造、販売を行っています。メカニクス、エレクトロニクス、コンピューターの3つのコア技術に環境制御技術を融合させた独自の技術力で、お客さまのご要望にいち早く対応しています。

会社名	エスペックテストシステム株式会社
本社	神戸市東灘区御影石町 1-6-6
設立	1966年
事業内容	環境試験装置の開発・製造・販売



## エスペックミック

エスペックミックでは、森を再生する「森づくり」や自然の河川を取り戻すための「水辺づくり」など自然を再現し復元する事業を行っています。また、無農薬で安全な野菜を計画的に栽培できる植物工場や壁面緑化にも取り組んでいます。

会社名	エスペックミック株式会社
本社	愛知県丹羽郡大口町大御堂 1-233-1
設立	1988年
事業内容	植物工場事業、自然環境復元事業、環境測定機器の開発・製造・販売
事業所	東京・大阪



## エスペック九州

エスペック九州では、エスペック製品はもとより理化学機器、分析装置、半導体関連機器などの販売を行っています。企業、大学、官公庁などを対象にご要望に合った多種多様な製品を取り扱っており、常にお客さまの満足を追求するサービスを心がけています。

会社名	エスペック九州株式会社
本社	北九州市小倉北区片野新町 2-6-15
設立	2006年
事業内容	理化学機器、分析装置、半導体関連機器の販売
事業所	支社(大分市萩原4-4-38)



# History



A



B



C



D



E



F

- 1947 ● 初代社長田葉井五郎、専務田葉井敏雄、2代目社長小山栄一らが、科学機器の製造を目的として、現本社所在地にて創業。
- 1954 ● 株式会社田葉井製作所に改組。
- 1960 ● わが国で初めて環境試験器の開発に着手。 **A**
- 1966 ● 全国代行店制度を組織、全国の販売網を確立。
- 1967 ● 大阪大学医学部附属病院にわが国初の本格的な高気圧酸素治療室 (PHC-50) を完成。 **B**
- 1968 ● 昭和43年度中小企業研究センター賞全国表彰を受賞。
- 1969 ● プラチナスシリーズ (低温恒温恒湿器・低温恒温器) を発売。
- 1972 ● 業界で初めての2年・5000時間の長期保証体制を実施。(プラチナスシリーズ)
- 1974 ● 福知山工場の第一期工事を竣工。 **C**
- 1975 ● 株式会社タバイエンジニアリングサービスを設立。
- 1977 ● 福知山工場の第二期工事竣工、そして生産部門の関係会社を3社設立。
- 1978 ● 品質保証体制の確立を目指して、品質保証部を発足。
- 1979 ● 福知山工場の第三期工事を竣工。
  - 本社に業界初の大型ショールームを開設。
- 1980 ● 初代社長 田葉井五郎の死去に伴い、代表取締役専務小山栄一が代表取締役社長に就任。
- 1981 ● 本格的CI計画を開始。
- 1983 ● タバイエスペック株式会社に社名変更。
  - 新本社ビル完成。 **D**
  - 大阪証券取引所第二部へ上場。
  - ESPEC CORP. (現: ESPEC NORTH AMERICA, INC.) を設立。
- 1985 ● 科学万博「つくば '85テクノコスモス」へ出展参加。 **E**
  - 東京証券取引所第二部へ上場。
  - 上海実験儀器総廠 (中国) と合併会社設立、契約に調印。
- 1986 ● 東京証券取引所、大阪証券取引所第一部へ指定替え。
  - 上海愛斯佩克環境儀器有限公司を操業。
- 1987 ● 環境試験技術センター、日本で初のIECQ独立試験所として認定。
  - 環境試験の代行—託験を開始。
  - 中国・北京にて環境試験器メーカー初の環境試験機器単独展を開催。
- 1989 ● 第2回北京個展を開催。
  - ESPEC NEW・S '89 TOKYO 国内初の単独展示会を開催。 **F**
- 1990 ● 花と緑の博覧会に協賛。
  - 福知山工場の第六工場を竣工。
- 1991 ● 宇都宮テクノコンプレックスの第一期工事を竣工。
- 1992 ● 代表取締役社長小山栄一が代表取締役会長に、専務取締役島崎清が代表取締役社長に就任。
- 1993 ● 国際規格ISO9001 (JIS Z 9901) に基づく品質システムの審査登録を取得。
- 1995 ● 中国電子工業部五所広州模擬環境工程公司与合併会社を設立、契約に調印。
- 1996 ● 広州愛斯佩克環境儀器有限公司を操業。
  - マレーシア駐在員事務所、業務を開始。
  - '96北京・ESPECグループ環境試験設備展覧会を開催。 **G**
  - 福知山工場 ISO14001の審査登録を取得。
- 1997 ● 宇都宮テクノコンプレックス ISO14001の審査登録を取得。
  - マレーシア駐在員事務所をESPEC (MALAYSIA) SDN. BHD. に現地法人化。

- 1997 ● 塔巴依愛斯佩克環境儀器(上海)有限公司(現:愛斯佩克環境儀器(上海)有限公司)を設立。
  - 創業50周年記念事業を挙行。
- 2000 ● 上海愛斯佩克環境設備有限公司を設立。(上海愛斯佩克環境儀器有限公司の事業を継承)
  - 福知山工場の第七工場を竣工。
- 2001 ● 神戸テクノコンプレックス(現:神戸R&Dセンター)の第一期工事を竣工。**H**
  - ESPEC KOREA CORP.を設立。
  - アグリ事業をビジネステーマとする株式会社ミック(現:エスペックミック株式会社)に事業参加。
  - 環境試験技術センター(神戸試験所)がISO/IECガイド17025に基づくIECQ独立試験所に認定。
- 2002 ● 代表取締役社長島崎清が代表取締役に、常務取締役野路井達が代表取締役社長に就任。
  - エスペック株式会社に社名変更。**I**
  - 株式会社タバイエンジニアリングサービスをエスペックエンジニアリング株式会社に社名変更。
  - エスペック環境試験技術センター株式会社を設立。
- 2003 ● グループ全体におけるISO14001認証の一括取得を達成。
  - 福知山工場にエスペック歴史館P<sup>3</sup>(Pキュービック)を開設。
  - ドイツに欧州事務所を開設。
  - ESPEC NORTH AMERICAが新工場を竣工。**J**
- 2004 ● 第13回地球環境大賞(日本工業新聞社賞)を受賞。
  - 愛斯佩克測試科技(上海)有限公司を設立。
- 2005 ● 第3回日本環境経営大賞環境経営優秀賞を受賞。
  - 第40回代行店会議を中国上海にて行う。初めて国内、海外代行店合同参加での開催。
- 2006 ● 株式会社アプロメックを100%出資のグループ会社とし、エスペックテクノ株式会社に社名変更。
  - エスペック九州株式会社を設立。
  - ESPEC EUROPE GmbHを設立。
- 2007 ● エスペック環境試験技術センター株式会社をエスペックテストセンター株式会社に社名変更。
  - 福知山研修センターを竣工。**K**
  - 代表取締役進信義が代表取締役社長に就任。
- 2010 ● エスペックエンジニアリング株式会社とエスペックテストセンター株式会社を吸収合併。
  - はやぶさプロジェクトサポートチームの一員として、宇宙開発担当大臣・文部科学大臣より感謝状を拝受。
- 2011 ● 代表取締役社長進信義が代表取締役に、常務取締役石田雅昭が代表取締役社長に就任。
- 2013 ● プラチナスJシリーズが第33回 優秀省エネルギー機器「日本機械工業連合会会長賞」受賞。
  - エスペックテクノ株式会社をエスペックテストシステム株式会社に社名変更。
  - 宇都宮試験所内に「エナジーデバイス環境試験所」を開設。
- 2014 ● 愛斯佩克試験儀器(広東)有限公司を操業。**L**
  - 経済産業省「グローバルニッチトップ(GNT)企業100選」に選定。
- 2015 ● タイにESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.を設立。
  - 上海愛斯佩克環境儀器有限公司を完全子会社化。
  - 宇都宮試験所内に「バッテリー安全認証センター」を開設。
  - QUALMARK CORPORATION(米国)を連結子会社化。
- 2016 ● 厚生労働省「くるみん」「えるぼし」、「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の認証を取得。
- 2017 ● 創業70周年記念イベント「47・17・25」を開催。
- 2018 ● ESPEC NORTH AMERICA, INC.がQUALMARK CORPORATIONを吸収合併。
  - ベトナムにESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.を設立。
- 2019 ● 大阪府「男女いきいきプラス」の認証を取得。



# Outline

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

創業	1947年7月25日
設立	1954年1月13日
資本金	6,895百万円
証券市場	東京証券取引所 第一部
発行済株式総数	23,781,394株
従業員数	1,520名(連結)

## 役員 (2019年6月21日現在)



代表取締役社長

石田 雅昭

常務取締役	島田 種雄
取締役 上席執行役員	末久 和広
取締役 上席執行役員	荒田 知
取締役 執行役員	浜野 寿之
取締役 執行役員	淵田 健二
社外取締役	長野 寛之
社外取締役	小杉 俊哉
常勤監査役	今石 義人
常勤監査役	石井 邦和
社外監査役	山本 哲男
社外監査役	堤 昌彦
上席執行役員	村上 精一
上席執行役員	大島 敬二
執行役員	西谷 淳子
執行役員	渡部 克彦

## 事業所

本社  
530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6  
Tel:06-6358-4741 Fax:06-6358-5500

首都圏オフィス  
105-0004 東京都港区新橋5-14-10  
新橋スクエアビル6F  
Tel:03-6402-3591 Fax:03-6402-3594

神奈川オフィス  
211-0041 神奈川県川崎市中原区下小田中1-29-12  
Tel:044-740-8450 Fax:044-797-0073

大阪オフィス  
572-0072 大阪府寝屋川市太間東町15-8  
Tel:072-834-1191 Fax:072-834-7755

宇都宮テクノコンプレックス  
321-3231 宇都宮市清原工業団地23-1  
Tel:028-667-8730 Fax:028-667-8733

仙台営業所  
981-3135 仙台市泉区八乙女中央2-2-22  
Tel:022-218-1891 Fax:022-218-1894

高崎営業所  
370-0073 群馬県高崎市緑町3-16-6  
Tel:027-370-3541 Fax:027-370-3542

静岡営業所  
422-8066 静岡県駿河区泉町7-26  
Tel:054-654-6570 Fax:054-654-6571

名古屋営業所  
465-0095 名古屋市名東区高社2-250  
Tel:052-777-2551 Fax:052-777-2575

滋賀営業所  
520-3047 滋賀県栗東市手原3-4-6  
Tel:077-551-2275 Fax:077-551-2276

福岡営業所  
812-0016 福岡市博多区博多駅南4-10-12  
Tel:092-471-0932 Fax:092-474-3500

つくばプランチ  
305-0035 茨城県つくば市松代1-11-10  
Tel:029-854-7805 Fax:029-854-7785

西東京プランチ  
186-0003 東京都国立市富士見台4-2-10  
Tel:042-501-2571 Fax:042-501-2573

厚木プランチ  
259-1117 神奈川県伊勢原市東成瀬36-5  
Tel:0463-94-9433 Fax:0463-94-6542

金沢プランチ  
920-8203 金沢市鞍月3-115  
Tel:076-268-1891 Fax:076-268-1893

広島プランチ  
731-0153 広島市安佐南区安東1-1-42  
Tel:082-832-8065 Fax:082-832-8068

神戸R&Dセンター  
651-1514 神戸市北区鹿の子台南町5-2-5  
Tel:078-951-0960 Fax:078-951-0967

福知山工場  
620-0853 京都府福知山市長田野町1-7  
Tel:0773-27-3131 Fax:0773-27-1132

バッテリー安全認証センター・宇都宮試験所  
321-3231 宇都宮市清原工業団地23-1  
(宇都宮テクノコンプレックス内)  
Tel:028-667-8735 Fax:028-667-8733

豊田試験所  
471-0844 愛知県豊田市聖心町3-44-1  
Tel:0565-25-3364 Fax:0565-25-3365

刈谷試験所  
448-0034 愛知県刈谷市神明町1-3  
Tel:0566-62-8380 Fax:0566-62-8385

神戸試験所  
651-1514 神戸市北区鹿の子台南町5-2-5  
(神戸R&Dセンター内)  
Tel:078-951-0961 Fax:078-951-0967

## エスベックグループ〈国内〉

エスベックテストシステム株式会社  
658-0045 神戸市東灘区御影石町1-6-6  
Tel:078-856-5181 Fax:078-856-5186

エスベック九州株式会社  
802-0062 福岡県北九州市小倉北区片野新町2-6-15  
Tel:093-941-1731 Fax:093-921-2822

エスベックミック株式会社  
480-0138 愛知県丹羽郡大口町大御堂1-233-1  
Tel:0587-95-6369 Fax:0587-95-4833

## エスベックグループ〈海外〉

ESPEC NORTH AMERICA, INC.  
4141 Central Parkway, Hudsonville, MI 49426, U.S.A.  
Tel: (1) 616-896-6100 Fax: (1) 616-896-6150

SHANGHAI ESPEC ENVIRONMENTAL EQUIPMENT CORP.  
1518 Hao, Hua xin Zhen Hua zhi Road, Qing pu Qu, Shanghai, 201708, P.R. China  
Tel: (86) 21-69791178 Fax: (86) 21-69791213

ESPEC ENVIRONMENTAL EQUIPMENT (SHANGHAI) CO., LTD.  
Unit A, 5F, Building B, No.207, Songhong Road, Changning District, Shanghai, 200335, P.R. China  
Tel: (86) 21-51036677 Fax: (86) 21-63372237

ESPEC TEST TECHNOLOGY (SHANGHAI) CO., LTD.  
Room 101, Building 2, No.1295, ChuanQiao Road, Pudong New Area, Shanghai, 201206, P.R. China  
Tel: (86) 21-68798008 Fax: (86) 21-68798088

ESPEC TEST EQUIPMENT (GUANGDONG) CO., LTD.  
101, 16Hao Meide 2 road, Zhujiang gongye yuan, Zhujiangjie, Nan sha Qu, Guangzhou City, Guangdong, 511462, P.R. China  
Tel: (86) 20-84528102 Fax: (86) 20-84528107

ESPEC (CHINA) LIMITED

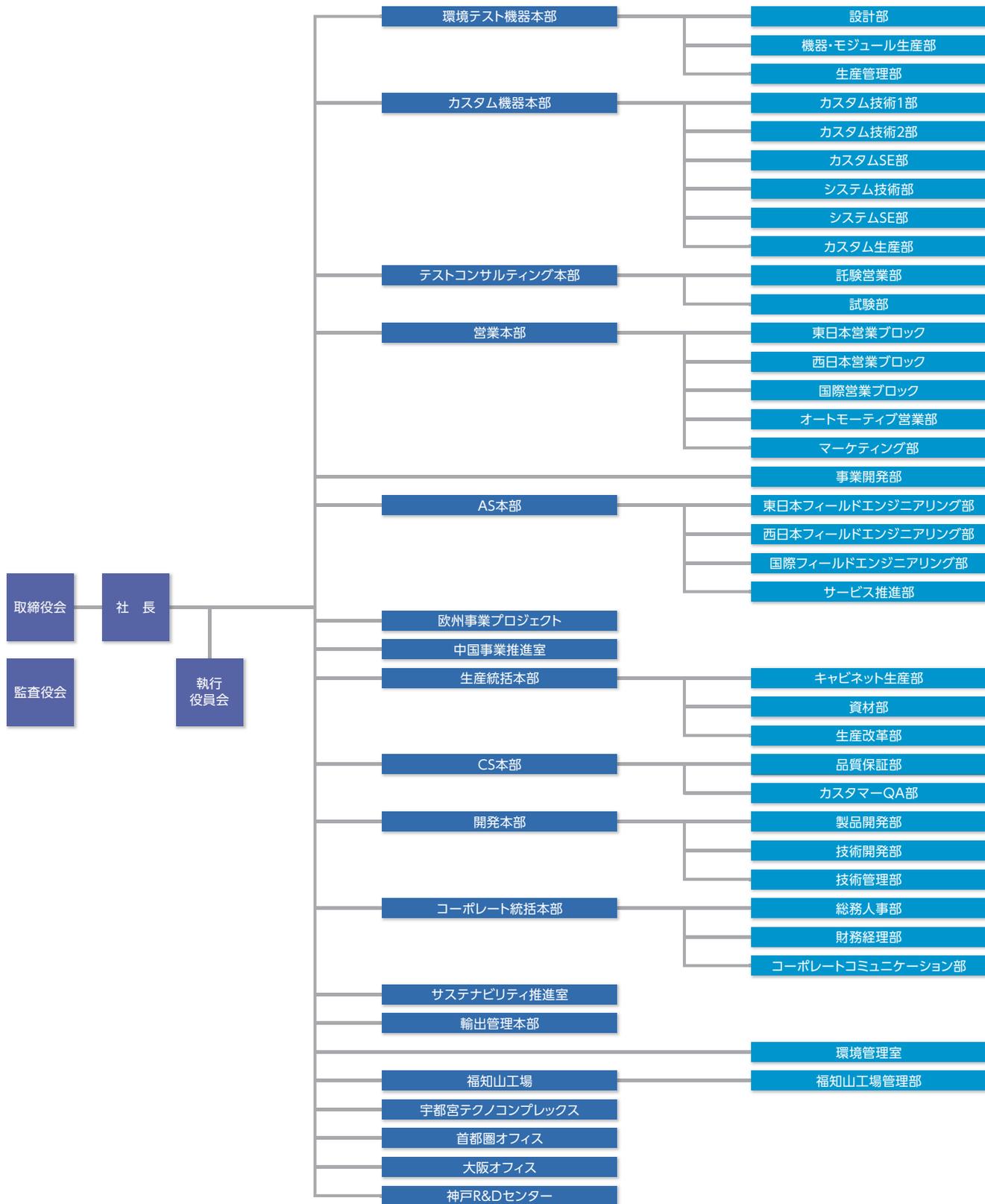
ESPEC KOREA CORP.  
(Hyeongok Industrial Park) 67, Hyeongokсандan-Ro, 93 Beon-Gil, Chongbuk-Eup, Pyeongtaek-City, Gyeonggi-do, 17812, Korea  
Tel: (82) 31-686-8523-5 Fax: (82) 31-686-8526

ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.  
700/860, Amata City Chonburi Industrial Estate (Phase8) Moo.5, Tambol Nongkakha, Amphur Panthong, Chonburi 20160, Thailand  
Tel: (66) 3-810-9353 Fax: (66) 3-810-9356

ESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.  
Room 8, 9th Floor, VIT Tower, 519 Kim Ma Street, Ngoc Khanh ward, Ba Dinh District, Hanoi, Vietnam  
Tel: (84) 24-22208811 Fax: (84) 24-22208822

ESPEC EUROPE GmbH  
Balanstr. 55, D-81541 Munich, Germany  
Tel: (49) 89-1893-9630 Fax: (49) 89-1893-96379

組織図 (2019年4月1日現在)



## エスペック株式会社

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6  
Tel:06-6358-4741 Fax:06-6358-5500  
<https://www.espec.co.jp/>

